

1. 件名：  
原子燃料工業株式会社 東海事業所の防災訓練実施結果報告書（案）の概要説明について
2. 日時：  
令和4年4月26日（火）17時00分～18時00分
3. 場所：  
東海・大洗原子力規制事務所 打ち合わせスペース
4. 出席者：  
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所  
関谷原子力防災専門官、高尾上席放射線防災専門官  
原燃工東海  
部長、主事
5. 要旨：  
原子燃料工業株式会社より、防災訓練実施結果報告書（案）の説明を受けた。  
主な内容は、以下のとおり。
  - (1) 訓練実施日  
令和4年1月11日（火） 13：15～16：01
  - (2) 想定した原子力災害の概要  
地震により、ウラン粉末の貯蔵容器の落下、飛散等により、原災法第10条及び第15条に該当する事象が発生
  - (3) 主な訓練成果
    - ・ 昨年の指摘事項（緊対所での抜けの無い諸活動）に関して、各勤務員が実施すべき事項を洗い出し、チェックリストを作成して事前の訓練を行い、その結果総合訓練においては、緊対所全体として抜けの無い活動が出来るように改善された。
    - ・ ERCプラント班からの質問への回答において、明瞭で簡素な発話について、更なる改善の余地があることが判明した。

原子力規制庁からは、ERC対応班の①役割分担と育成要領、②基本的な発話要領、及び③その訓練方法に関して一例を提示し、次年度の訓練で改善されるように助言した。
6. その他：  
配布資料なし。